

人口 5,946人(-10)

男 2,863人(-9)

女 3,083人(-1)

世帯数 1,770戸(-2)

平成2年10月1日現在

( )は対前月比



## 好プレー続出

～公民館対抗バレーボール大会～

10月14日、中央公民館で行われた公民館対抗バレーボール大会には11公民館が出場し、熱の入ったプレーで会場を沸かせました。

成績は次のとおりです。

男子	優勝	寺迫公民館	準優勝	鶴野内公民館
女子	優勝	八重原公民館	準優勝	小野田公民館

平成2年

11

朝起きて 煙草しづかにくゆらせる

しばしがほどは なにも思はず

牧 水

# 平成元年度決算

平成元年度東郷町一般会計並びに特別会計の決算は、九月定例町議会において認定されましたので、その概要についてお知らせします。

## 一般会計

平成元年度の財政運営は、財政の健全化を基本にして、一般財源の確保、経費の有効な執行に努めたほか、国の地方財政措置により、自ら考え、自ら行う地域づくり、事業等新たな事業の効果的な取組みを実施してきました。また、消費税率の発足に伴い、課税対象となる経費に係る一般財源の不足は、財政調整基金の取崩しを行い補てんすることで税制改革に対応する措置を講じる等、有効適切な予算の執行に努めた結果、歳入総額は三十四億八千二百六十五万六千円（前年度比十二・一％増）、歳出が三十三億七千四百三十九万三千円（前年度比十一・六％増）の決算となり、前年度に次ぐ大幅な伸びで過去最高の決算規模となりました。

## 歳入

一般財源が二十三億二千六百八十九千円となり、歳入総額に占める割合は六六・七％と前年度に比べ〇・六％高まっています。また、自主財源の割合は二〇・六％となり、金額では前年度に比べ四・一％高まっています。

特に増減率の大きいものでは、地方交付税（二十二・六％増）では、「自ら考え、自ら行う地域づくり」事業の一億円のうち八千万円が元年度で交付されたことや、財源対策債の基金設置費及び地域振興基金費で一億六千四百五十万五千円が交付されたことによるものです。

## 歳出

歳出を性質別にみると、人件費等の義務的経費が三四・三％

▲上野原地区集会施設



▲農業関係の主なものは、

- 農村総合整備モデル事業で……
- 坪谷川地区営農飲雑用水施設
- 第三期山村振興農林漁業対策事業で……
- 児洗地区簡易給水施設
- 農業構造改善事業で……
- 後口追地区 基盤整備事業（換地）
- 富士地区 団体営農道整備事業で……
- 白浜地区農道整備（調査）
- 暖地営農むらづくり事業で……
- 上野原地区集会施設
- 坪谷川地区ハウス建設補助
- 県営土地改良事業で……
- 坪谷川地区ほ場整備、畜産経営環境整備
- 林業関係の主なものは
- 林業構造改善事業で……
- 庵登線 林道開設
- 山の口線 林道開設

## 総務費 23.7%

次に、歳出の目的別決算の状況を構成割合順にみると……

## 農林水産業費 17.6%

農林業の振興を図るため、五億九千四百六十一万二千円を支出しています。

農免林道整備事業で……  
下渡川・日の平線林道整備  
県単林道網整備事業で……  
市ノ股線 林道整備  
山ノ口・五郎太線



▲牧水公園パターゴルフ場

## 土木費 13.1%

交通の安全性確保、交通の円滑化を図り生活の利便性を高めるため、町道山ノ口～福瀬大橋線ほか十二路線の改良舗装を行ったほか、大谷橋改良、夜名番一号橋を初め三橋の整備を実施しました。

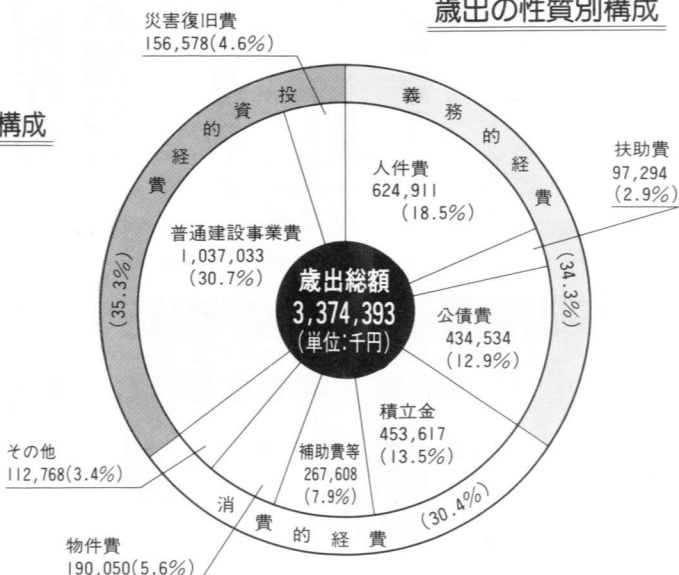


▲改良された大谷橋

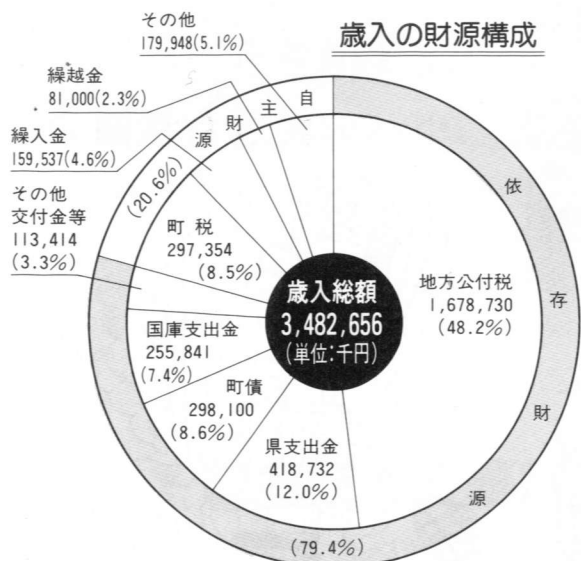
## 特別会計

会計	歳入 千円	歳出 千円	収支 千円
国民健康保険事業特別会計	478,976	421,622	57,354
老人保健特別会計	428,153	428,153	0
簡簡水道事業特別会計	72,180	66,042	6,138
国民健康保険病院事業会計	276,398	279,285	△2,887

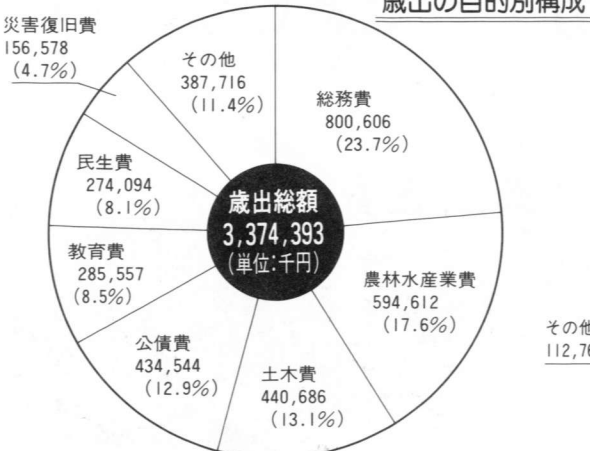
## 歳出の性質別構成



## 歳入の財源構成



## 歳出の目的別構成



## 教育費 8.5%

この結果、町道の状況は、年度末で路線数一〇八路線、総延長一五七・二kmで、この内、改良延長が一四・八km（七三・〇％）、舗装延長が一三九・五km（八八・八％）となりました。

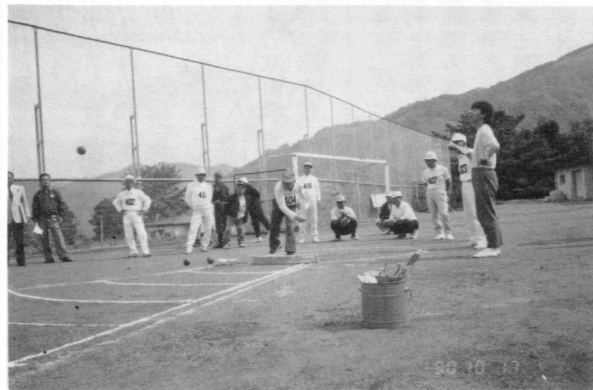
このほか、牧水公園整備事業でパターゴルフ場、修景の整備を行い、また、町営住宅を十戸建設しました。

小学校五校（五八三名）、中学校二校（二二三名）、幼稚園三園（二五名）の教育振興、及び各種団体の活動助成等の社会教育のための経費が主なものです。

平成元年度は、山陰百姓一揆三百年を記念した事業を執行しています。



# トピックス



## ▲身障者スポーツ大会

10月17日、椎葉村運動公園で第16回東白杵郡身体障害者スポーツ大会が開催されました。  
本町からは、一般の競技に7名、ゲートボールに5名の計12名が出場し、郡内の選手と交流しながらスポーツを楽しみました。

## ▼国民年金ゲートボール

国民年金ゲートボール大会が10月4日、延岡市の西階陸上競技場で開催されました。  
大会は、県北の各市町村から32チームが参加して行われ、本町からも鶴野内、仲深、寺迫の3チームが参加しました。  
昨年のこの大会では、寺迫が優勝していますが、今年は惜しくも入賞はなりませんでした。

## ▼県青年大会

9月23日、県体育館を中心に宮崎県青年大会が行われました。  
本町からは、7種目に約20名が出場し、剣道個人で山田瓦さん(福瀬)とボーリングで清水留美さん(羽坂)が優勝するなど健闘しました。



# スポーツの秋

## ▼国内研修で幕別町へ ……(青)年)……

9月16日から20日まで、町青年国内研修が行われ、引率者を含む5名が姉妹都市北海道幕別町を訪れました。  
一行は滞在期間中、幕別町の青年との交流や農業体験、民泊などを行いました。  
この青年交流は隔年毎に実施されており、11月には幕別町の青年が本町を訪れる予定です。



▲パークゴルフを楽しむ一行



▶幕別町での歓迎会

## 東郷町産業文化祭

11月10日(土)・11日(日)  
中央公民館・総合グラウンド

**産業**  
農林産品展・商工会コーナー・企業コーナーなど

**文化**  
学芸品展・老人クラブ展・婦人学級展・文化協会作品展など

**スポーツ**  
10/21日 町民体育大会  
11/4日 県民総スポーツ祭 東郷大会  
11/6日 小学校合同運動会

**演芸**  
11月11日午後1時30分～  
MRTラジオ公開録音  
公民館対抗歌合戦  
ゲスト 渡辺博美  
MC 武中はじめ・武中吾子

“華やかなりしよ、よしもと、創作班”

### 土曜閉庁のお知らせ

11月は10日と24日です  
すでに町報等でお知らせいたしましたように十月から役場は四週六休制による土曜閉庁を実施しています。  
ただし、東郷病院や幼稚園、保育園、老人ホーム鈴峰園、学校関係等は今までどおり執務することとし土曜閉庁は行っておりません。  
十一月の土曜閉庁日は、十一月十日(第二土曜日)と二十四日(第四土曜日)となります。

## 秋の火災予防運動 11月9日～15日

### お年寄りや子供を火災から守ろう

十一月から三月にかけては、一年のうちで最も火災の多い季節です。  
今年も十一月九日から十五日まで、「まず消そう 火への鈍感 無関心」を統一標語に、秋の全国火災予防運動が行われます。  
火災による死傷者を年齢別の割合で見ると、お年寄りや幼児が最も割合を示しています。幼児やお年寄りだけを残して外出するのは、できるだけ避けるようにしましょう。



## 宮崎県最低賃金が改正されました!

平成2年10月26日から

日額 3,737円 時間額 468円

詳細は 延岡労働基準監督署 (☎0982-34-3331) までお問い合わせください。  
宮崎労働基準局賃金課 (☎0985-24-2205)

# 点描 (109)

## 牧水の弟子たち ④

矢野団治

矢野団治は、明治三十三年七月五日坪谷の赤井笠で生まれ、黒木伝松と同年生であり、二人は坪谷小学校、山陰小学校高等科と一緒に卒業している。

矢野団治の家は手広く農業をしていたが、大正十一年、熊本県泗水村に移っていた竹馬の友黒木伝松が上京したのを機に、団治も時を同じく上京した。上京の目的は明白で無いが、家庭経済は恵まれていたし、想像されることは若気の至りか、あるいは歌心の芽が目覚めたか、伝松の誘いなのか。二人の東京での苦しい生活は充分想像される。



矢野 団治

二人はそれぞれに職を求めて苦学をしていた。大正十二年九月一日、関東大震災にあい、焼跡の釘を集めてカスガイを作り、二人で売り歩いて金もうけをした話も伝えられている。また、二人は時を得て沼津の牧水の家を訪ねて尊顔を仰ぎ、坪谷の話をしたこともある。

大正十三年、二人はそれぞれ熊本県泗水村と坪谷に帰省した。団治は家業に励みながら歌の道に更に進歩させた。大正十三年三月末に牧水が長男旅人さん(十二才)をつれて坪谷に帰省した時は、矢野団治、那須一磋、越智溪水等大喜びの歓迎会であった。

牧水が歌誌創作に手をかけはじめたのは、明治四十三年(二十六才)だったが、矢野団治は大正十二年八月の創作十一巻八号から投稿をはじめ、それより欠かさず発表している。以下号を追いつつ紹介。

- (十一巻八号)
- 鉄けずる機械ならびてかしましき音たつる中に我らもだせり
- 母去りしあとにたろう人もなき不具の弟のたつき思ほゆ(十一巻十一号)
- 専念に鉄けづりつつふと我れにかへれば淋しき吾が姿かも

○友と居て今宵親しくふる里のことを語りつつ時すぎにけり(十二巻三号)

## 若山-牧水 延岡市の歌碑めぐり

教育長 渡辺邦彦

うす紅に葉はいちはやく萌えていて咲かむとすなり山ざくら花

この歌は大正十一年(三十六歳)静岡県湯ヶ島温泉での作で牧水の自然詠の代表作といわれています。この歌については、以前「町役場の歌碑」で記しましたので省略します。

朝床に吾が眼ざめ居てきけば(十二巻七号)

○ゆく道に射す日鋭く真向いの青葉の山は日陰なるかも(十二巻十号)

○おさなくてかすかに知れる母の顔を思いつつあれど浮び来ぬかも

東郷町文化協会長 都甲鶴男

延岡中学校が創立され、牧水は他の学友と共に第一回生として入学したのでした。今回は牧水の中学時代のことについて述べてみましょう。

## 健康余話

### ⑤5人の死と生き方について

東郷町立病院 院長 甲斐敏弘

今回は人の死と生き方について感じていることを述べてみたいと思います。この世界で生きている動・植物は必ず死を迎えます。「誕生、成長、成熟、老化、死」という時間の流れには誰も逆らうことは出来ません。病院に居りますと様々な年代の人が様々な原因(多くは病气)で亡くなっています。赤ちゃんや子供であったり、突発的な事故や突然の病气のために死を迎える人もいます。

二人はそれぞれに職を求めて苦学をしていた。大正十二年九月一日、関東大震災にあい、焼跡の釘を集めてカスガイを作り、二人で売り歩いて金もうけをした話も伝えられている。また、二人は時を得て沼津の牧水の家を訪ねて尊顔を仰ぎ、坪谷の話をしたこともある。

大正十三年、二人はそれぞれ熊本県泗水村と坪谷に帰省した。団治は家業に励みながら歌の道に更に進歩させた。大正十三年三月末に牧水が長男旅人さん(十二才)をつれて坪谷に帰省した時は、矢野団治、那須一磋、越智溪水等大喜びの歓迎会であった。

この歌は大正十一年(三十六歳)静岡県湯ヶ島温泉での作で牧水の自然詠の代表作といわれています。この歌については、以前「町役場の歌碑」で記しましたので省略します。

身体に異常を感じたら、不安を持ったままじくじく生きるのではなく、病院に行くなりして早めに解消して明るい方向に目を向ける事が大事だと思います。各種検診の充実には非常に有効なのですが、それがいたずらに不安を植え付けるためだけのものがあるならば、その主旨から外れている事になります。検診等もそういうふうにご利用していただければいいと思います。

## 早期発見と適切な治療で



早期発見 早期治療

身体に異常を感じたら、不安を持ったままじくじく生きるのではなく、病院に行くなりして早めに解消して明るい方向に目を向ける事が大事だと思います。各種検診の充実には非常に有効なのですが、それがいたずらに不安を植え付けるためだけのものがあるならば、その主旨から外れている事になります。検診等もそういうふうにご利用していただければいいと思います。

身体に異常を感じたら、不安を持ったままじくじく生きるのではなく、病院に行くなりして早めに解消して明るい方向に目を向ける事が大事だと思います。各種検診の充実には非常に有効なのですが、それがいたずらに不安を植え付けるためだけのものがあるならば、その主旨から外れている事になります。検診等もそういうふうにご利用していただければいいと思います。

## お年寄りを

### 交通事故から守ろう!

九月に東郷町で交通事故があり、七十三才の方が亡くなりました。交通事故は突然の不幸ですから、御家族の悲しみは一層深いものがあります。

九月末まで日向警察署管内で交通事故で死亡した人は九人(県内七十六人)いますが、そのなかに六十五才以上の人が六人います。六人の人の事故発生原因は、過労または居眠りによる

衝突、自転車や歩いて道路横断中にはねられる、などとなっています。この死亡事故の相手方は二十二才以下の若い人の運転が多いということも十分注意しなければなりません。



延岡高校の歌碑

## 短歌

尾鈴短歌会

- 井上キミエ 柱状岩険しく向き合う馬ヶ背に流れる如く潮の入り来る 黒木 久子
- 夕暮れの校門坂を降り来つつ中学生二人拳手して別れぬ 若藤 延世
- 語らひは槌打ち交す兄妹の猛きいぶきに火花散らしを 都甲 鶴男
- 父の日に子の贈りたる藤椅子の感触ありて妻と楽しむ 本多 茂雄

ら比較してわかるように、高齢者の多い町はそれだけ交通事故が心配されます。

東郷町は活力のある町づくりに取組んでいる大事な時です。町民の皆さんもお年寄りに対する思いやり運転に心を配り、交通安全に努めましょう。





# お知らせ

## 税務相談

熊本国税局税務相談室宮崎分室では、次のおり税についての無料相談を実施します。お気軽に御利用ください。

▽日時 11月9日(金)  
午前10時～午後4時

▽場所 日向市商工会議所一階

## パートタイマー ダイヤル相談

11月1日から10日は、パートタイム労働旬間です。パートタイムで働いている人や、パートタイマーを雇っている事業主の方で、賃金、労働時間、税金、社会保険のことなどで疑問や悩みはありませんか。

宮崎婦人少年室では、旬間行事としてパートタイマーダイヤル相談を次のとおり実施します。お気軽にご相談ください。

## 交通制限のお知らせ

路線名 中野原～美々津線  
(道路改良工事のため)

期間 平成2年10月15日～  
平成2年12月20日

時間規制 8:20～9:20  
9:45～10:40  
11:05～12:00  
13:00～14:10  
14:35～15:45  
16:10～17:00

※迂回路はありません。  
なお第1、第3、日曜日は開放します。

▽日時 11月6日 9時～19時

▽受付電話 0985(25)5531

▽相談内容 賃金・労働条件・社会保険・職場の人間関係等。

## 胃ガン検診

▽日程  
11月19日 農協坪谷支所  
20日 中央公民館  
21日 〃  
22日 農協寺迫支所

▽受付時間  
番号札を当日午前6時から検診車に設置します。

▽料金  
40歳以上 1400円  
40歳未満 3399円  
70歳以上 非課税世帯、生活

保護世帯は無料

## 婦人検診

▽日程  
11月20日 越表生改センター  
9時～10時  
13時～14時 農協坪谷支所  
11月21日 小野田公民館  
9時～10時  
13時～14時 〃

▽料金  
30歳以上 1100円  
30歳未満 2781円  
70歳以上、非課税世帯、生活保護世帯は無料

## 行政相談

▽日時 11月20日 9時～15時

▽場所 役場議員控室

## 心配ごと相談

▽日時 11月20日 9時～15時

▽場所 老人福祉館

## 今月の納税額 国民健康保険税 六期



忌明けとして、つぎの方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意がよせられました。厚くお礼申し上げます。

- ◎ 迫野内の黒木重義さんから (文作さん、91歳ご逝去)
- ◎ 迫野内の黒木金喜さんから (はや子さん、39歳ご逝去)
- ◎ 福瀬の海野スナ子さんから (實義さん、71歳ご逝去)
- ◎ 仲深の三浦ケサノさんから (通男さん、73歳ご逝去)
- ◎ 小野田の黒木正さんから (那須節子さん、64歳ご逝去)
- ◎ 越表の河野ヤエノさんから (辰朗さん、57歳ご逝去)
- ◎ 福瀬の小林勝己さんから (ミヤさん、92歳ご逝去)

## 戸籍だより

(九月届出分)

### 出生 おめでとつ

赤ちゃんの名	父の名	住所
山元大志	文明	越表
宮田 瞳	孝茂	鶴野内

### 結婚 お幸せに

氏名	住所
漆原謙治	寺迫
柿本スミ子	寺迫
矢野恒人	坪谷
三原ゆかり	羽坂

### 死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
山口秀正	83歳	鶴野内
黒木文作	91歳	迫野内
黒木はや子	39歳	迫野内
那須節子	64歳	小野田
海野實義	71歳	福瀬
三浦通男	73歳	仲深
山口タカ	85歳	小野田
河野辰朗	57歳	越表
小林ミヤ	92歳	福瀬